記者発表資料

がんばろう！東北

平成３１年３月１日
東北地方整備局

３月７日陸前高田市で認定証授与式を開催

【平成３０年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」（国土交通大臣表彰）】

『名勝・高田松原の再生をめざして』

「手づくり郷土(ふるさと)賞」は、地域づくりに取組む活動団体等の優れた地域活動を表彰する制度で、昭和６１年度の創設以降、平成３０年度で３３回目の開催となる国土交通大臣表彰です。今年度、東北管内からは一般部門で３件選定されています。

この度、岩手県陸前高田市で高田松原の再生活動を支援団体やボランティア等、地域と共に実施している『名勝・高田松原の再生をめざして』の認定証授与式を開催しますので、お知らせいたします。

≪認定証授与式の開催概要≫

応募件名	**名勝・高田松原の再生をめざして**
応募団体	・特定非営利活動法人　高田松原を守る会、岩手県、陸前高田市
認定証授与式	・日時：平成３１年３月７日（木）１６時００分～（３０分程度） ・場所：陸前高田市役所　４号棟　第４会議室（別紙１参照） （陸前高田市高田町字鳴石 42 番地 5） ※認定証授与式詳細については別紙２参照
その他	認定証授与式終了後、認定団体による現地案内を予定

〇取材について
・当日の受付は３０分前から行います。

〇東北管内における平成３０年度「手づくり郷土賞」選定案件
・月山志津温泉雪旅籠の灯り～雪は宝～　（山形県西川町）
・水害常襲地からの脱却！川との戦いから川とのふれあいへ　（岩手県一関市）
・名勝・高田松原の再生をめざして　（岩手県陸前高田市）

※なお、「月山志津温泉雪旅籠の灯り～雪は宝～」の認定証授与式は、２月２２日に開催済です。

〈発表記者会〉岩手県政記者クラブ・宮城県政記者会・東北電力記者会・東北専門記者会

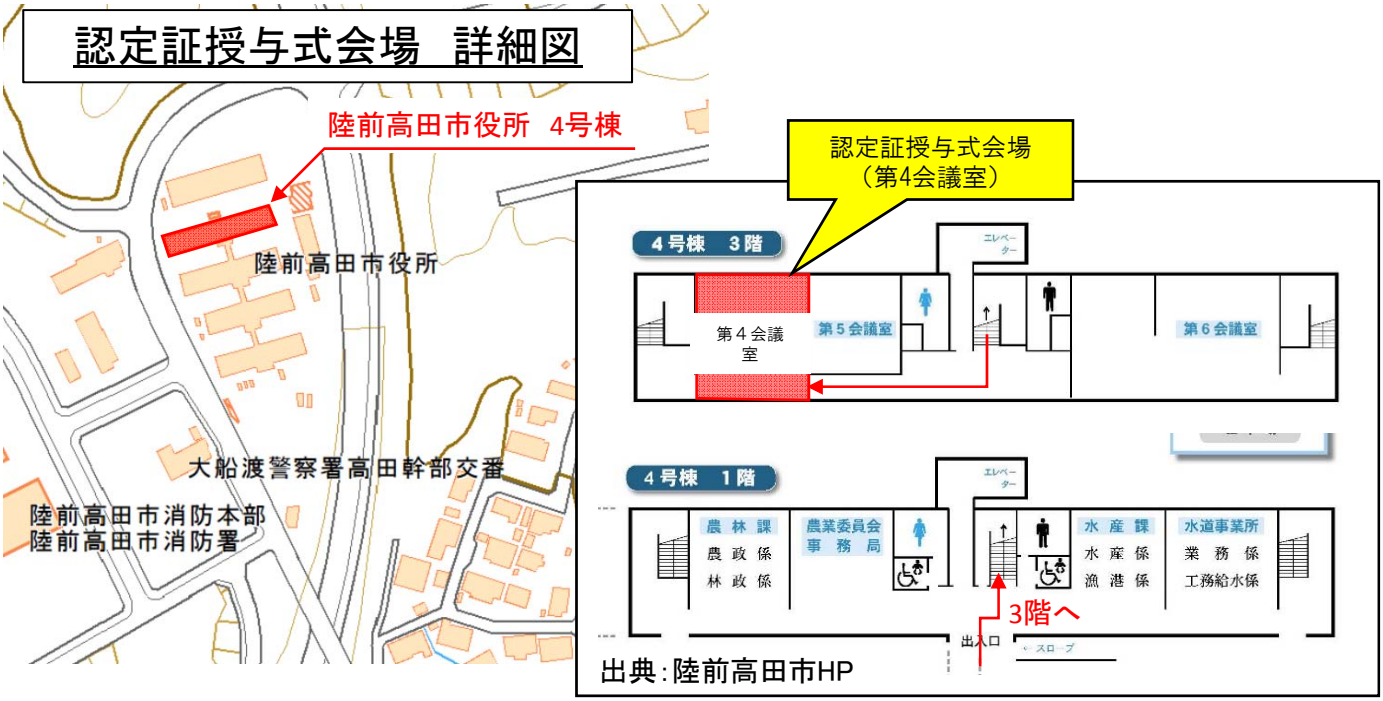
問い合わせ先
国土交通省　東北地方整備局　代表　０２２－２２５－２１７１
企画部　企画課　課長補佐　桐山(きりやま)　久夫(ひさお)　（内線：３１５６）

認定証授与式会場　位置図

別紙1



認定証授与式会場　詳細図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平 30 東複、第 23 号）

現地視察　位置図

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平 30 東複、第 23 号）



拡大図

※現地視察箇所までは、工事現場内を移動するため、誘導員の指示に従ってください。



別紙２

平成３０年度　手づくり郷土（ふるさと）賞

認定証授与式　次第（案）

日時　平成３１年３月７日（木）16:00～16:30
会場　陸前高田市役所　４号棟　第４会議室

１．開　式
　＜プレゼン［特定非営利活動法人 高田松原を守る会］＞

２．主催者挨拶
　［東北地方整備局長　髙田 昌行］

３．認定証授与
　［東北地方整備局長　髙田 昌行］

４．受賞者挨拶
　［特定非営利活動法人 高田松原を守る会　理事長　鈴木 善久］
　［陸前高田市長　戸羽 太］

５．閉　式

６．写真撮影

＜現地へ移動＞

７．現地視察：16:45-17:00
　＜案内［特定非営利活動法人 高田松原を守る会］＞

参考

平成３０年度　手づくり郷土賞　【一般部門】　受賞案件概要

案件名	名勝・高田松原の再生をめざして　（岩手県・陸前高田市）



▲高田松原再生植樹祭



▲高田松原再生講座

＜活動内容＞

東日本大震災前から任意団体として高田松原海岸の松林維持管理活動を続けていたが、震災後にNPO法人に移行し、高田松原の再生のため精力的に活動を続けている。支援団体やボランティアと協力しながらの植樹祭（H29 3回のべ584人参加）の開催の他、「高田松原再生講座」の開催（140人参加）、「わたしの高田松原作品コンクール」（160作品）の開催等を通じて、高田松原再生への関心拡大に寄与している。また、これらの活動を通じて、陸前高田市の交流人口拡大に貢献している。

＜活動主体＞

特定非営利活動法人高田松原を守る会

＜対象となる社会資本＞

高田松原海岸
※管理者：岩手県